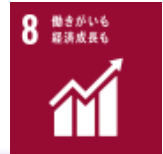


政策9 観光の振興



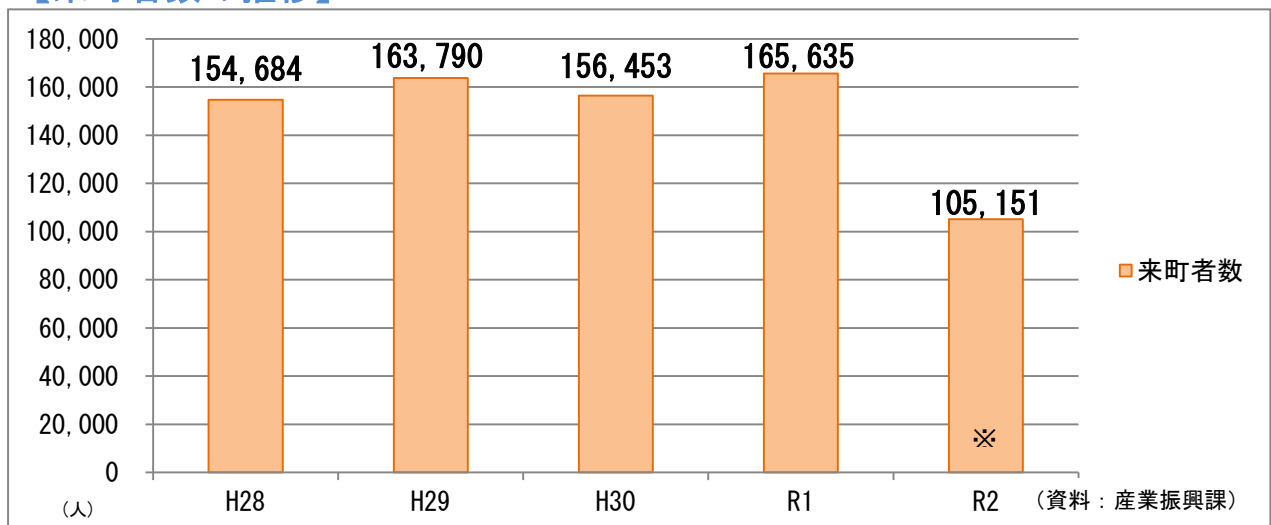
現状

本町の観光施策は、観光振興計画に基づき、キャラクターや応援大使によるPR、鉄道愛好家に注目されていた新十津川駅などを活用し、観光情報の発信を推進してきました。また、本町では一年を通じて数多くの地域密着型のイベントを開催し、多くの誘客や特産品等のPRに取り組んでいます。

一方で、都市と農村の交流では、都市部から農業体験に訪れる中高生を受け入れていますが、近年では道外の修学旅行生が空知地域以外にシフトしている傾向に加え、担い手（受入れ農家）も減少しています。

本町の観光拠点であるふるさと公園内では、施設の老朽化に加え、園内遊具の規模が小さく種類が少ないなど目玉施設に乏しいため、誘客体制の強化として大規模なりリニューアル事業に取り組んでいます。

【来町者数の推移】



※R2は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベントの未開催などで大幅な減少となった。

課題

- 観光振興計画に基づく事業展開の継続が必要です。
- 農業体験では、受入れ農家の高齢化が課題となっています。
- 町外からの誘客強化に努める必要があります。
- ふるさと公園が大規模にリニューアルされることから、有効的かつ効果的な活用を図る必要があります。



展開方針

情報は、スピードが求められるため、町の情報発信を強化し、SNS※などの有効活用により観光事業の活性化を図ります。また、ふるさと公園のリニューアルによって、さらなるサービスの向上と施設間の横断的な連携を強化し、幅広い年齢層や町外からの誘客に努めます。

※SNS（ソーシャルネットワーキングサービス：スマートフォンやパソコンで交流できるサービス）

実施する施策

①観光PRの充実



雪まつり（国際中華鍋押相撲選手権）



ふるさとまつり前夜祭
花火大会



実施する施策の内容

①観光PRの充実

誘客の核となる施設、特産品などの情報発信に注力するとともに、団体や事業者が行う特色ある誘客取組や特産品開発及びPRの取組を支援することにより、町への誘客や町産品の流通促進につながる観光PRの充実に努めます。

【役割分担】

町民	町
<ul style="list-style-type: none"> ●町の情報を発信する。 ●イベントの魅力向上に努める。 ●新たな誘客の取組に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●町の情報を発信する。 ●ふるさと公園を核とした誘客の取組を行う。 ●団体や事業者による観光PRにつながる取組を支援する。

【成果指標】

指標となる項目	現況 (R2)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	目標 (R8)
町HP（観光サイト）の年間訪問数 （件）	68,932 <small>件(R1実績)</small>	72,000 件	79,000 件	83,000 件	87,000 件	90,000 件
町に興味を持つ方や来訪を考える方は、町の公式HPを閲覧する確率が高いことから、町HP（観光サイト）の年間訪問数とします。						
ふるさと公園観光関連施設入込客数 （千人）	118 <small>千人(R1実績)</small>	120 千人	138 千人	145 千人	151 千人	156 千人
町内観光施設への入込客の動向が、観光客の誘客施策の成果として妥当であることから、ふるさと公園観光関連施設入込客数とします。（ただし、体育施設を除きます。）						



ふるさとまつり



政策9 **観光の振興**

【主要な取組事項】

- 観光情報発信の強化
- ふるさと公園を核とした誘客取組
- イベントの実施など観光業の活性化取組への支援
- 地場産品開発の取組への支援



しんとつかわキャンプフィールド



しんとつかわキャンプフィールド
桜植樹（新十津川中学校）



お米シロップ
（令和2年12月特許取得）

